

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会  
組織委員長 松崎隆司

### 「生産性向上をリードする管理職のための計数管理研修」の開催について

当協会では階層別・職種別に体系化したオリジナル研修を開発し、実施しておりますが、このたび、全社的な生産性向上をリードする立場の管理職や役員の方を対象に、業務プロセスの分解や数値化のスキル、基礎的な財務分析スキルの習得を目的とした、標記研修会を開催することといたしました。

働き方改革においても、より短時間で高い成果を挙げる「生産性向上」に対する取組みが求められています。この研修では、自社の業務活動を生産性向上の視点で再検討するための考え方やその活用方法について学びます。

つきましては、貴社内に対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 令和元年7月23日（火） 14:00～17:30
2. 対象者・目的 財務を基本から学びたい管理職・役員の方  
業務のプロセス化・数値化により生産性向上を実現したい管理職・役員の方  
**※詳しくは別紙ご参照ください。**
3. 会 場 全水道会館 5階「中会議室」 東京都文京区本郷1-4-1  
URL <http://www.mizujoho.com/>
4. 定 員 25名（定員になり次第締め切ります）
5. 講 師 松野満良氏（合同会社カタリスタ 代表執行役員社長）  
コーン・フェリー・ヘイグループ株式会社 契約ファシリテーター
6. 参加費 3,000円（消費税込み）  
**回数券使用の場合 1人1枚**  
（全住協研修コース「中堅」「管理職」「宅建受験対策」受講者は無料）  
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。  
**※締切日以降の取消しや人数変更、当日不参加の場合も参加費を申し受けますので、ご了承ください。**
7. 申込み 7月16日（火）までに、**FAX（03-3511-0616）**又は  
**E-mail（[m\\_omiya@post.sannet.ne.jp](mailto:m_omiya@post.sannet.ne.jp)）**にてお申込みください。  
**※令和元年度全住協各研修コースの受講者の方は、「参加申込票」の  
コース受講者欄の該当するコースに○を付け、お申込みください。  
※回数券を使用される方は、「参加申込票」の回数券使用欄に○印を記入  
の上、お申込みください。**  
全住協研修コースの詳細は、別添又は協会ホームページから「令和元年度全住協研修コース並びに回数券の申込みについて」をご参照ください。  
URL [http://www.zenjukyo.jp/new\\_info/entry.php?id=9769](http://www.zenjukyo.jp/new_info/entry.php?id=9769)
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮 以上

「生産性向上をリードする管理職のための計数管理研修」 参加申込票

E-mail m\_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616

(担当 大宮)

連絡担当者	フリガナ		TEL	
	会社名		E-mail 又はFAX	
	住所	〒		
	フリガナ		所属部課	
	氏名		役職	

<研修参加者>

氏名	所属・役職	コース受講者	回数券使用
		中堅・管理職・宅建受験対策	

※各研修コースの受講者は、該当するコースに○を付けてください。

※回数券使用の方は、回数券使用欄に○を記入してください。

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏名	所属・役職

## 別紙 「生産性向上をリードする管理職のための計数管理研修」概要

もし、「社員は一生懸命仕事をしているが、成長性や収益性の向上が実感できない」といった問題に直面し、解決への糸口が見出せないのであれば、業務活動を分けたり数値化したりすることが問題解決に役立ちます。

また、社員の業務活動の生産性やそれが会社全体の財務数値にどのようなインパクトを与えているかを数値化して考える思考を身に付けることで、社員の業務を成果へと導くよう牽引することに繋がります。今回は、問題を分けたり数値化したりする思考法や基礎レベルの財務知識のエッセンスをいくつかのワークを交えながら学んでいただけます。

### <対象者>

- ・財務の基本から学びたい管理職・役員の方
- ・業務のプロセス化・数値化により生産性向上を実現したい管理職・役員の方
- ・財務の視点で自社・取引先の事業を検討したいと考えている管理職・役員の方

### <目的>

財務三表の見方、財務分析の定石を身に付け、財務に対する苦手意識を払拭するとともに、仕事を数字で考えるスキルを身に付けることで、業務活動の生産性向上を牽引する。

### <主な学習項目>

- ・プロセス化と数値化で業務効率を向上させる
- ・財務三表を読み解くポイント
- ・財務三表のつながりを3次元で理解する

### <主な演習例>

- ・問題解決の右脳的アプローチと左脳的アプローチ
- ・粗利益の増加と粗利率の変動
- ・財務諸表の相互関係を実感するビジュアルワーク

○オブザーブについて：特に以下のようなことをお考えの人事・研修等のご担当者は是非見学にお越しく下さい。

- ・次回研修参加検討のための内容確認
- ・別日程で自社の社員向けに実施して欲しい（講師派遣）
- ・本研修を人事ご担当者などが講師役として内部実施したい場合（内製化）